

古賀春江関連記事目次(1957年—1990年)  
後藤純子

凡例

- 1) 本目次は、昭和32年から石橋美術館において作成し所蔵している新聞切り抜き帳の中から古賀春江に関する記事を採用し、昭和32年1月から平成2年12月までの期間に限って一覧表としたものである。なお、石橋美術館所蔵の新聞切り抜き帳における新聞記事の収集状況と整理法、ならびに坂本繁二郎関連記事目次については『館報』第42号～第44号(註1)で、また青木繁関連記事目次については『館報』第45号～第46号(註2)で報告してきた。
- 2) 収録紙は当初『朝日新聞』『毎日新聞』『西日本新聞』『フクニチ新聞』の4紙で、昭和40年1月から『読売新聞』が、昭和59年4月から『日本経済新聞』が加わり、平成4年4月以降『フクニチ新聞』が休刊となり、現在5紙を購読している。購読紙以外で外部から入手し、切り抜き帳に張り込んだ関連記事も目次に掲載した。
- 3) 本目次の記載については以下のとおりとした。
  - ① 記事の順序は発行年月日順とし、同じ日付の場合は新聞紙名の50音順とした。
  - ② 「夕刊」の項目は採取した記事に夕刊である記述があったものである。切り抜き帳は当初、新聞紙名と日付のみ採取した記事に記載していたので、朝・夕刊の別、地方版などに関するデータをとることができなかった。
  - ③ 「切抜帳」の項目は切り抜き帳の年次と分冊数次を表したものである。切り抜き記事は当初、内容分類に従い数冊に分けて製本されているため、日付順に配列すると分冊数次が前後する場合もある。
  - ④ 「執筆者」の項目は記事中の表記に従ったが、(談)などの記載を補ったものもある。
  - ⑤ 「見出し」の記載については原則として記事の表記に従い、大見出し、小見出しの順に記載したが、「見出し」を読むだけでおおよその内容を把握できることを配慮し、順序を変えて記載したものもある。また、見出しが多数ある場合など、いくつかの見出しを省略したものもある。コラム記事に関してはコラム名をく )で表した。連載記事は連載番号を( )に入れた。

⑥ コラム名や見出しだけでは内容がまったく不明と思われる記事には、本文の一部を引用したものもある。また、見出しのうしろに(社告)〈展覧会告示〉など記事にはない記載を補ったものもある。

⑦ 記事の見出しの中には明らかに誤植と思われるものがあったが、記事の表記どおりに記載した。また、切り抜き記事に記載された新聞紙名や日付の中にも誤りと思われるものもあったが、これも切り抜き帳の記載どおりとした。また、連載記事の中には連載番号よりみて採取漏れとみられる記事もあるが、これを原紙や他の資料等によって補うことはしなかった。

(ごとうじゅんこ 石橋美術館)

註:

- 1) 後藤純子、植野健造「石橋美術館所蔵新聞切り抜き帳について 附：坂本繁二郎関連記事目次(1957年-1969年)」『プリチストン美術館 石橋美術館 館報』第42号、平成6年10月  
後藤純子、植野健造「坂本繁二郎関連記事目次(1970年-1980年)」『プリチストン美術館 石橋美術館 館報』第43号、平成7年12月  
後藤純子、植野健造「坂本繁二郎関連記事目次(1981年-1990年)」『プリチストン美術館 石橋美術館 館報』第44号、平成8年11月
- 2) 後藤純子「青木繁関連記事目次(1957年-1980年)」『プリチストン美術館 石橋美術館 館報』第45号、平成9年11月  
後藤純子「青木繁関連記事目次(1981年-1990年)」『プリチストン美術館 石橋美術館 館報』第46号、平成10年10月

古賀春江関係記事目次(1957年—1990年)

|    | 新聞紙名 | 発行年月日       | 夕刊 | 切抜帳    | 執筆者   | 見出し  |
|----|------|-------------|----|--------|-------|--|
| 1  | 西日本  | 1957年06月27日 |    | 1957-1 | 平     | らくがき文化地理 九州山口 (27) 筑後  |
| 2  | 西日本  | 1958年02月19日 |    | 1958-1 |       | 愛弟子故古賀画伯の墓参り 洋画の石井柏亭画伯久留米へ   |
| 3  | 西日本  | 1958年09月16日 |    | 1958-3 |       | 新刊紹介 筑後人の文芸雑誌『爐』第4号  |
| 4  | 西日本  | 1959年02月21日 |    | 1959-1 |       | 筑後平野 その(40) 郷土の先輩 (上) 偉大な三人の画家 坂本繁二郎,青木繁,古賀春江                                  |
| 5  | 朝日   | 1959年08月23日 |    | 1959-2 | 兵     | 重点的な選択40点 「日本近代洋画の流れ」展   |
| 6  | 毎日   | 1959年11月16日 |    | 1959-1 |       | 明善校 (22) 卒業生たち 画家  |
| 7  | 朝日   | 1960年04月19日 |    | 1960-3 | 滝口修造  | 超現実絵画の展開   |
| 8  | 朝日   | 1960年09月18日 |    | 1960-3 | 中村太次郎 | 〈私のコレクション〉 五十余年の歴史のある私の「清力美術館」には三十四点の絵が飾ってある。…                                 |
| 9  | フクニチ | 1960年11月07日 |    | 1960-2 |       | 明治・大正・昭和 秀作美術展 新春早々,福岡市で開幕 〈社告〉  |
| 10 | フクニチ | 1961年01月25日 |    | 1961-2 |       | 紙上でみる秀作美術展 (11) キリスト誕生 古賀春江  |
| 11 | 西日本  | 1961年02月08日 |    | 1961-1 |       | 久留米 有馬記念館(篠山城跡)は二階の郷土資料室で久留米出身の三人の洋画家坂本繁二郎,故古賀春江,青木繁の初期作品(いずれも未公開)を展示… 〈展覧会告示〉 |
| 12 | 毎日   | 1961年05月09日 |    | 1961-3 | 山上高寛  | 〈火曜文芸〉 筑後の風土と芸術  |
| 13 | フクニチ | 1963年02月09日 |    | 1963-1 |       | 郷土作家の作品展示 久留米 街の愛好者が個人美術館  |
| 14 | 西日本  | 1963年03月01日 |    | 1963-5 |       | 『万鉄五郎・小出権重・古賀春江』 日本近代絵画全集9 〈書評〉  |
| 15 | 朝日   | 1963年03月03日 |    | 1963-1 |       | 「名画家出よ」と美術館 久留米 町の社長さん奮発 無料開放,個展の場にも   |
| 16 | 毎日   | 1963年03月12日 |    | 1963-1 |       | 二十一日から閉館 久留米の緒方コレクション  |
| 17 | 朝日   | 1963年03月22日 |    | 1963-1 |       | 現れよ!名画家  |
| 18 | 西日本  | 1963年03月22日 |    | 1963-4 | 二宮冬鳥  | 郷土画家の傑作を多数 緒方コレクション  |
| 19 | フクニチ | 1963年03月22日 |    | 1963-1 |       | 郷土の青木繁らの作品展示 久留米 緒方さんの個人美術館開く  |
| 20 | 毎日   | 1963年06月11日 |    | 1963-2 | 中川紀元  | ただようペーソス 古賀春江展   |
| 21 | 毎日   | 1964年02月20日 |    | 1964-1 |       | 古賀春江の名画紛失 終戦時,久留米市役所から   |
| 22 | 西日本  | 1964年06月18日 |    | 1964-2 | 古賀政男  | 絵になった「酒は涙か溜息か」   |
| 23 | 毎日   | 1965年07月25日 |    | 1965-4 |       | 油絵 草創期から現代まで 「日本の名画」(洋画100選) 第一巻 三一書房 〈書評〉                                     |
| 24 | 読売   | 1965年09月21日 |    | 1965-3 | 中村義一  | 日本でのおいたち 前衛絵画の先駆者たち展   |
| 25 | 読売   | 1965年11月16日 |    | 1965-3 | 増田洋   | 注目の作品ずらり 「大原コレクション,近代日本の洋画名作展」   |
| 26 | 西日本  | 1966年01月18日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (1) 有名な『埋葬』で二科賞 不思議な魅力の古賀春江   |
| 27 | 西日本  | 1966年01月25日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (2) 才能プラス人柄・金 古賀氏 四年めにもう受賞  |
| 28 | 西日本  | 1966年02月01日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (3) 仕事ゆえ「恋」許す 古賀好江夫人 負けん気ながらガマン   |
| 29 | 西日本  | 1966年02月08日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (4) 一人静かに 春江 夫人に頼まれ動静さぐる  |
| 30 | 西日本  | 1966年02月15日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (5) “悲しい女の姿” 飛び出ても気になる夫   |
| 31 | 西日本  | 1966年02月22日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (6) お家騒動に乗らず 二科大スターの賞録  |
| 32 | 西日本  | 1966年03月01日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (7) あきれた小娘S 古賀氏宅をまかり通る  |
| 33 | 西日本  | 1966年03月08日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (8) 孤独性は持ち前 “かがし”のごと立つとる  |
| 34 | 西日本  | 1966年03月15日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (9) 小品に現われた本質 夫婦ゲンカ仲裁の思い出   |
| 35 | 西日本  | 1966年03月22日 |    | 1966-2 | 坂宗一   | わが師友 (10) 落ち入るように永眠 遺作となった“サーカス景”  |

|    |      |             |  |        |                                      |  |
|----|------|-------------|--|--------|--------------------------------------|--|
| 36 | 毎日   | 1966年03月25日 |  | 1966-1 |                                      | 戻らぬ名画二点 清力美術館                                      |
| 37 | 西日本  | 1966年04月21日 |  | 1966-2 | 野田宇太郎                                | 西日本文学散歩 (71) 筑後路 (四) 画家の墓                          |
| 38 | 西日本  | 1966年06月13日 |  | 1966-3 | 山上高寛                                 | チャリティ美術展を見て  |
| 39 | 朝日   | 1967年04月17日 |  | 1967-3 |                                      | 原色明治百年美術館 〈書評〉                                     |
| 40 | 毎日   | 1967年04月26日 |  | 1967-3 | 坂宗一                                  | 春江さんのこと 古賀春江初期秀作展に寄せて                              |
| 41 | 毎日   | 1967年04月28日 |  | 1967-3 |                                      | 若き日しのぶ貴重な回顧展 きょうから古賀春江初期秀作展                        |
| 42 | 西日本  | 1967年05月01日 |  | 1967-3 |                                      | 〈ふるさと風信〉 美術 古賀春江初期秀作展                              |
| 43 | 毎日   | 1967年05月01日 |  | 1967-1 |                                      | 古賀春江初期秀作展 〈展覧会告示〉                                  |
| 44 | 西日本  | 1967年05月02日 |  | 1967-1 |                                      | 孤独…確実な描写 久留米 古賀春江の初期作品展                            |
| 45 | 毎日   | 1967年05月04日 |  | 1967-3 |                                      | 古賀春江初期秀作展  |
| 46 | 毎日   | 1967年05月05日 |  | 1967-3 | (座談会)<br>豊田勝秋<br>坂宗一<br>園田真幸<br>古賀耕児 | 古賀春江の人間と作品 初期秀作展に寄せる座談会                            |
| 47 | 西日本  | 1967年05月14日 |  | 1967-1 |                                      | 明治百年洋画展 〈社告〉                                       |
| 48 | フクニチ | 1967年07月14日 |  | 1967-1 |                                      | 名画や彫刻を公開 無料で7年間 惜しむ各地のファン 姿を消した緒方美術館 久留米           |
| 49 | 西日本  | 1967年10月16日 |  | 1967-2 | 谷口記者                                 | 坂本繁二郎の道 (43) 古賀春江 宿命的な幻想の絵 死の前に別れを告げる              |
| 50 | 西日本  | 1967年10月23日 |  | 1967-2 | 谷口記者                                 | 坂本繁二郎の道 (44) 風土 たくましい筑後 きびしいゆえの人ざらいに               |
| 51 | 西日本  | 1968年06月03日 |  | 1968-3 | 岸田勉                                  | 脈打つ伝統への自負 明善校出身の美術家たち                              |
| 52 | 読売   | 1968年07月02日 |  | 1968-1 |                                      | 青木繁など115点 八幡で九州異色画家展                               |
| 53 | 西日本  | 1968年07月10日 |  | 1968-3 |                                      | 九州の異色画家展 〈展覧会告示〉                                   |
| 54 | 読売   | 1968年07月10日 |  | 1968-3 |                                      | 青木繁らの113点出品 「九州の異色画家展」                             |
| 55 | 朝日   | 1968年07月12日 |  | 1968-3 |                                      | 多彩にしてなお新鮮 アウトサイダーの八人 「九州の異色画家展」                    |
| 56 | 毎日   | 1968年07月15日 |  | 1968-3 |                                      | 取巻は瑛九、荒井龍男の作品 九州の異色画家展                             |
| 57 | 西日本  | 1968年07月22日 |  | 1968-3 | 谷口                                   | 印象的な横手、野田 九州の異色画家展                                 |
| 58 | 西日本  | 1968年10月29日 |  | 1968-1 |                                      | 九州・沖縄芸術祭 きょう開幕 九州の画家たち展 開いた日本の洋画史 “隠れたる” 名作68点     |
| 59 | 西日本  | 1968年11月01日 |  | 1968-1 |                                      | 栄光の群像 (4) 近代日本の洋画史をひらいた九州の画家たち展から                  |
| 60 | 朝日   | 1968年11月02日 |  | 1968-3 | 弘                                    | 近代洋画と九州人 栄光の座から不振へ                                 |
| 61 | 西日本  | 1969年10月18日 |  | 1969-1 |                                      | 人気呼ぶ明善出身画家展  |
| 62 | 読売   | 1969年10月18日 |  | 1969-1 |                                      | 鬼才・青木繁など展示 明善高出身者の作品展開く                            |
| 63 | 朝日   | 1970年05月13日 |  | 1970-2 |                                      | 輝かしい洋画畑の人脈 九州出身近代作家秀作展                             |
| 64 | 西日本  | 1971年02月05日 |  | 1971-1 |                                      | もつてのほか 偽作扱い 数々の傑作残す 門下生千人 筑後画壇の指導者 再評価される不遇の画家松田諭晶 |
| 65 | 西日本  | 1971年02月09日 |  | 1971-3 |                                      | 根づく (2) 筑後の美術 〈種子〉                                 |
| 66 | 西日本  | 1971年02月12日 |  | 1971-3 |                                      | 根づく (4) 筑後の美術 〈集団パワー〉                              |
| 67 | 読売   | 1972年01月18日 |  | 1972-3 |                                      | 近代日本の素描展 奈良県文化会館                                   |
| 68 | フクニチ | 1972年08月24日 |  | 1972-3 |                                      | 三時代の名作を一堂に 八幡美術館で美術展                               |
| 69 | 読売   | 1972年09月11日 |  | 1972-3 | 西                                    | 見事な美術史の流れ 明治・大正・昭和名作美術展                            |
| 70 | 毎日   | 1972年09月16日 |  | 1972-2 |                                      | 明治 大正 昭和 名作美術展                                     |
| 71 | 西日本  | 1973年01月23日 |  | 1973-1 |                                      | 〈文化短信〉 東亜画廊が開業                                     |
| 72 | 西日本  | 1973年04月05日 |  | 1973-1 |                                      | 久留米に本格的な画廊   |
| 73 | 毎日   | 1973年04月06日 |  | 1973-1 |                                      | 筑後美術の伝統守ろう   |

|     |      |             |  |        |        |   |
|-----|------|-------------|--|--------|--------|---|
| 74  | 西日本  | 1973年06月19日 |  | 1973-2 | 朝日晷    | 百年の美の系譜 近代洋画を築いた五十人展から (7) 変転激しい“前衛” 古賀春江『窓外の化粧』(1932年) |
| 75  | 西日本  | 1973年06月20日 |  | 1973-2 |        | 美術の流れまざまざ 『近代洋画を築いた50人展』開く                              |
| 76  | フクニチ | 1973年06月23日 |  | 1973-2 |        | 近代洋画の50人展 巨匠が描く明治100年 県立文化会館 具象から抽象まで                   |
| 77  | 西日本  | 1973年06月24日 |  | 1973-2 |        | 古賀春江の名画 40年ぶり初公開 力感あふれる抽象画の先駆 近代洋画を築いた五十人展              |
| 78  | 西日本  | 1973年06月26日 |  | 1973-4 |        | 好評開催中、来月1日まで 全国美術館秘蔵作品を中心に 近代洋画を築いた50人展 〈社告〉            |
| 79  | 朝日   | 1973年06月27日 |  | 1973-4 | 源      | 完全日本化にはまだ時日 近代洋画を築いた50人展                                |
| 80  | 西日本  | 1973年06月28日 |  | 1973-4 | 青木寿    | 赤裸々な個性 『五十人展』を見て  |
| 81  | 西日本  | 1974年03月23日 |  | 1974-1 |        | 名品、珍品ずらり 久留米市の永田さん ビル新築を機にギャラリー開く                       |
| 82  | 西日本  | 1974年04月05日 |  | 1974-2 |        | 〈ふるさと風信〉 人 久留米を訪れる東郷青児氏(洋画家、二科会会長)                      |
| 83  | フクニチ | 1974年12月01日 |  | 1974-3 |        | 世界の名画公開 マネとマネ婦人像など600点 北九州市立美術館 14日から収蔵品の展示会            |
| 84  | 毎日   | 1974年12月14日 |  | 1974-3 |        | 「マネとマネ婦人像」 下ガの話題作公開 北九州市立美術館開館記念所蔵品展                    |
| 85  | 西日本  | 1974年12月17日 |  | 1974-4 |        | 古賀春江 牛を焚く 詩画集 〈広告〉                                      |
| 86  | 読売   | 1974年12月17日 |  | 1974-3 | A      | 系統だった特色を 見ごたえあるピカソ100点 北九州市立美術館所蔵品展                     |
| 87  | 朝日   | 1974年12月18日 |  | 1974-3 | 源      | 全国有数の豊かさ 北九州市立美術館展                                      |
| 88  | 西日本  | 1975年01月05日 |  | 1975-4 |        | 新刊 古賀春江詩画集 野田宇太郎編 牛を焚く 東出版 〈広告〉                         |
| 89  | 西日本  | 1975年02月03日 |  | 1975-4 |        | 古賀春江詩画集『牛を焚く』 画家の心を知る 〈書評〉                              |
| 90  | 読売   | 1975年04月18日 |  | 1975-3 |        | 古賀春江生誕80年 今秋福岡で回顧展                                      |
| 91  | 朝日   | 1975年06月27日 |  | 1975-5 | 倉本和美記者 | 同窓会 (1) 明善高校 石橋美術館                                      |
| 92  | 毎日   | 1975年08月30日 |  | 1975-2 |        | 〈近況〉「古賀春江回顧展」に全力 福岡県文化会館学芸員 古川智次氏                       |
| 93  | 西日本  | 1975年10月01日 |  | 1975-2 |        | 〈人・仕事〉“古賀春江展”を準備 徹底的に足跡を追う 福岡県文化会館学芸員 古川智次氏             |
| 94  | 毎日   | 1975年10月09日 |  | 1975-1 |        | 福岡で大規模展 来月9日から 久留米が生んだ鬼才 古賀春江                           |
| 95  | フクニチ | 1975年10月10日 |  | 1975-1 |        | 未公開の170点を展示 地元が生んだ天才画家・古賀春江 福岡県文化会館で来月9日から回顧展           |
| 96  | 読売   | 1975年10月10日 |  | 1975-1 |        | 鬼才、古賀春江ふるさと展 未公開含め170点展示 来月9日から県文化会館で                   |
| 97  | フクニチ | 1975年10月11日 |  | 1975-1 | 笠井進記者  | 筑後の生んだ鬼才 よみがえる古賀春江 (1) 前衛絵画の先駆者 貫く詩情、幻想性の世界             |
| 98  | フクニチ | 1975年10月17日 |  | 1975-1 |        | 絵と詩の関係は？ 画業解明の貴重な資料 古賀春江の追悼「詩画集」 筑後の坂さん保管               |
| 99  | 朝日   | 1975年10月18日 |  | 1975-1 |        | 洋画壇の鬼才 古賀春江回顧展開催へ 来月9日から県文化会館 埋もれた作品発掘 3年かかり 未公開も100点   |
| 100 | 西日本  | 1975年10月25日 |  | 1975-3 |        | 先駆的画業を一堂に 来月9日から県文化会館で 古賀春江回顧展                          |
| 101 | フクニチ | 1975年10月25日 |  | 1975-1 | 笠井進記者  | 筑後の生んだ鬼才 よみがえる古賀春江 (3) 原点は夢二の絵 夢幻的な代表作「煙火」              |
| 102 | フクニチ | 1975年11月01日 |  | 1975-1 | 笠井進記者  | 筑後の生んだ鬼才 よみがえる古賀春江 (4) 本質的には詩人 前衛詩、文壇に衝撃                |



|     |      |             |  |        |        |  |
|-----|------|-------------|--|--------|--------|--|
| 103 | 朝日   | 1975年10月31日 |  | 1975-1 |        | 年表的な整理に物足りなさ 読み取れぬ攻撃的精神 シュルレアリスム展から            |
| 104 | 朝日   | 1975年11月05日 |  | 1975-1 |        | 〈展覧会〉▽古賀春江回顧展                                  |
| 105 | 西日本  | 1975年11月05日 |  | 1975-4 |        | 古賀春江詩画集 東出版 〈広告〉                               |
| 106 | 朝日   | 1975年11月06日 |  | 1975-1 |        | 古賀春江回顧展 〈展覧会告示〉                                |
| 107 | フクニチ | 1975年11月08日 |  | 1975-1 | 笠井進記者  | 筑後の生んだ鬼才 よみがえる古賀春江 (5) 詩の蓄積の上に表現 シュルレアリスムの草分けに |
| 108 | 毎日   | 1975年11月08日 |  | 1975-1 |        | 詩情と幻想—古賀春江回顧展 〈展覧会告示〉                          |
| 109 | 読売   | 1975年11月08日 |  | 1975-2 | 檜橋満帆   | 師・古賀春江の思い出 忘れられないデッサンの力                        |
| 110 | 毎日   | 1975年11月09日 |  | 1975-1 |        | きょうから「大回顧展」 変ぼうの画家“古賀春江”                       |
| 111 | 朝日   | 1975年11月12日 |  | 1975-3 | 源      | 純な詩的文学性 古賀春江回顧展                                |
| 112 | フクニチ | 1975年11月14日 |  | 1975-1 |        | 幻想と詩情に酔う 盛況の「古賀春江回顧展」                          |
| 113 | 毎日   | 1975年11月14日 |  | 1975-1 |        | 福岡 古賀春江回顧展 〈展覧会告示〉                             |
| 114 | フクニチ | 1975年11月15日 |  | 1975-1 | 笠井進記者  | 筑後の生んだ鬼才 よみがえる古賀春江 (6) 死ぬまで絵と詩追求 常に芸術の頂点めざす    |
| 115 | 読売   | 1975年11月17日 |  | 1975-3 | 健      | 卓越した絵画感覚 純粹さほとばしる前衛 古賀春江回顧展                    |
| 116 | フクニチ | 1975年11月20日 |  | 1975-3 | 治      | 〈鑑賞席〉上下対称の構図—古賀春江展から                           |
| 117 | 西日本  | 1975年11月21日 |  | 1975-3 | 野田宇太郎  | ポエジーと広がり 故郷に古賀春江展をみる                           |
| 118 | 毎日   | 1975年11月25日 |  | 1975-3 | 田中幸人記者 | 異色の足跡たどる 前衛絵画の先駆者 古賀春江の回顧展                     |
| 119 | フクニチ | 1975年11月26日 |  | 1975-1 |        | 人気の「古賀春江回顧展」すでに1万人突破 カタログも売り切れ                 |
| 120 | 朝日   | 1975年12月03日 |  | 1975-1 |        | 文化展望 NHKテレビ(後10.15) 幻想の画家 古賀春江の世界 〈番組案内〉       |
| 121 | 西日本  | 1975年12月03日 |  | 1975-1 |        | 文化展望 『幻の画家』—古賀春江の世界— NHK総合テレビ=後10.15 〈番組案内〉    |
| 122 | 西日本  | 1975年12月16日 |  | 1975-3 | 次      | 〈風車〉 古賀春江と青木繁                                  |
| 123 | 朝日   | 1975年12月30日 |  | 1975-4 |        | 芸術新潮 1月号 新潮社 〈広告〉                              |
| 124 | 西日本  | 1976年02月20日 |  | 1976-4 | 封車     | 〈風車〉 古賀春江の図録                                   |
| 125 | 西日本  | 1976年02月28日 |  | 1976-4 | 二宮冬鳥   | 写実の極致は抽象に通ず 坂本繁二郎語録にみる                         |
| 126 | 西日本  | 1976年05月19日 |  | 1976-4 | 三木多聞   | 自己創造の契機とし得たか 『戦前の前衛展』を見て                       |
| 127 | 朝日   | 1976年05月21日 |  | 1976-4 |        | 欧米美術との蜜月時代 歴史語る「戦前の前衛展」                        |
| 128 | 毎日   | 1976年06月10日 |  | 1976-4 |        | 戦前の前衛展“激動の時代”示す94作家 おそろしく多様に開花                 |
| 129 | 西日本  | 1976年06月23日 |  | 1976-1 |        | 古賀春江資料展 〈展覧会告示〉                                |
| 130 | 朝日   | 1976年06月26日 |  | 1976-1 |        | 古賀春江資料展 〈展覧会告示〉                                |
| 131 | 読売   | 1976年07月06日 |  | 1976-1 |        | 初期水彩中心に57点 古賀春江の資料展                            |
| 132 | 朝日   | 1976年07月17日 |  | 1976-1 |        | 九州画廊開廊3周年記念展 〈展覧会告示〉                           |
| 133 | 朝日   | 1976年07月17日 |  | 1976-4 | 源      | 詩的な幻想性と抜群の色彩感覚 古賀春江資料展                         |
| 134 | フクニチ | 1976年07月17日 |  | 1976-4 | 治      | 〈鑑賞席〉天才の内面の構想 古賀春江資料展から                        |
| 135 | フクニチ | 1976年07月21日 |  | 1976-1 |        | 古賀春江資料展 〈展覧会告示〉                                |
| 136 | フクニチ | 1976年11月06日 |  | 1976-1 |        | 市民に豪華美術館プレゼント 私財3000万円投じ 古賀春江ら70点展示            |
| 137 | 読売   | 1977年10月15日 |  | 1977-3 |        | 随所にえり抜きの作品 日本洋画巨匠展                             |
| 138 | 西日本  | 1977年12月12日 |  | 1977-2 |        | “病理”から芸術解明 古賀春江 中野嘉一著 金剛出版 〈書評〉                |
| 139 | 朝日   | 1978年11月17日 |  | 1978-1 |        | 郷土出身の画家テーマに 福岡で美術座談会                           |
| 140 | 朝日   | 1978年11月22日 |  | 1978-2 |        | 美術と郷土のかかわりは? 福岡ユネスコ協会主催で座談会 青木・坂本…五画家を中心に      |

|     |      |             |   |        |        |  |
|-----|------|-------------|---|--------|--------|--|
| 141 | 西日本  | 1978年11月22日 |   | 1978-2 |        | 美術と風土を考える座談会 福岡出身画家をめぐって                                       |
| 142 | 読売   | 1978年11月22日 |   | 1978-2 |        | 作家とふるさと 美術と風土探る 福岡でシンポジウム                                      |
| 143 | 毎日   | 1979年04月27日 |   | 1979-3 |        | 古賀春江の「曲ろくにつく」も 石橋美術館あすから公開                                     |
| 144 | 西日本  | 1979年05月11日 |   | 1979-3 | 岸田勉    | 美術館の収集と企画 清力コレクションの寄託によせて                                      |
| 145 | 朝日   | 1979年07月01日 |   | 1979-3 |        | 7日から夏期美術講座開催 石橋美術館 〈講座告示〉                                      |
| 146 | 読売   | 1979年07月02日 |   | 1979-3 |        | 7日から夏季講座 石橋美術館 〈講座告示〉  |
| 147 | 読売   | 1979年07月06日 |   | 1979-3 |        | 石橋美術館夏季美術講座 〈講座告示〉   |
| 148 | 西日本  | 1979年10月24日 |   | 1979-1 |        | 福岡市美術館収蔵品から 『生誕』(洋画) 古賀春江                                      |
| 149 | 西日本  | 1979年10月26日 |   | 1979-3 |        | 筑後は絵のふるさと 輩出した有名画人 在野精神にあふれて                                   |
| 150 | 読売   | 1979年11月04日 |   | 1979-1 |        | いま、巨匠との出会い 息づくミロの代表作 ふるさと画家もずらり                                |
| 151 | 西日本  | 1980年01月23日 |   | 1980-5 |        | 郷土色もくつきりと 改装3年目の石橋美術館 充実した作品、入場者も増える                           |
| 152 | 西日本  | 1980年02月24日 |   | 1980-2 |        | 青木、坂本ら未公開作中心 来月、郷土出身画家の洋画展                                     |
| 153 | フクニチ | 1980年02月24日 |   | 1980-2 |        | 郷土の画家“総出演” 「郷土の物故作家にみる風土と人脈」展 2日から福岡県文化会館                      |
| 154 | 朝日   | 1980年02月29日 |   | 1980-2 |        | 近代洋画と福岡県 豊かな土壌探ろう 郷土の画家が一堂に 初公開の作品いっぱい 2日から福岡市・県文化会館           |
| 155 | フクニチ | 1980年03月06日 |   | 1980-2 |        | ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (4) “画風”に生れた土の香り                             |
| 156 | 朝日   | 1980年03月08日 |   | 1980-2 | 源      | 地域に密着した好企画 福岡県文化会館特別展「近代洋画と福岡県」                                |
| 157 | 読売   | 1980年03月08日 |   | 1980-2 | 健      | 珍しい絵が勢ぞろい 「近代洋画と福岡県」展  |
| 158 | フクニチ | 1980年03月10日 |   | 1980-2 |        | ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (6) 基礎固まった明治40年代 若い才能もぞくぞく登場                 |
| 159 | 読売   | 1980年03月12日 |   | 1980-3 |        | 櫛の国の画家たち 吉田浩著 西日本新聞社刊 〈書評〉                                     |
| 160 | 西日本  | 1980年03月13日 |   | 1980-2 |        | 福岡県出身巨匠六人展   |
| 161 | フクニチ | 1980年03月13日 |   | 1980-2 |        | ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (8) 渡仏し自己発見 坂本繁二郎                            |
| 162 | 毎日   | 1980年03月13日 |   | 1980-1 | 田中幸人記者 | 風土と人脈の再評価 二つの企画展の意味 「近代洋画と福岡県」 「大分の南画展」 共通する反骨の土壌              |
| 163 | 西日本  | 1980年03月14日 |   | 1980-1 | 古川智次   | 三地域の人脈たどる 『近代洋画と福岡県』展  |
| 164 | フクニチ | 1980年03月14日 |   | 1980-2 |        | 福岡県出身巨匠六人展   |
| 165 | 西日本  | 1980年03月17日 |   | 1980-3 | 岸田勉    | 迫力ある克明な資料 櫛の国の画家たち 松田諦晶物語 吉田浩著 〈書評〉                            |
| 166 | フクニチ | 1980年03月17日 |   | 1980-2 |        | ふるさと美術人脈 近代洋画と福岡県 (9) “独立の児島”スタート 昭和初期                         |
| 167 | 読売   | 1980年04月15日 |   | 1980-1 | 健      | 美に生きる (13) 坂宗一 土に生きる夢とポエジーの世界                                  |
| 168 | 西日本  | 1980年05月07日 |   | 1980-5 |        | 10日から新収蔵品展 石橋美術館 坂本、古賀、ルオー作品                                   |
| 169 | 朝日   | 1980年05月08日 |   | 1980-5 |        | 新収蔵品20点を展示 10日から石橋美術館で 石橋コレクション 古賀春江、坂本繁二郎                     |
| 170 | フクニチ | 1980年05月13日 |   | 1980-5 |        | 石橋コレクション新収蔵品展  |
| 171 | 西日本  | 1980年10月23日 |   | 1980-5 |        | 絵画貸し出し急増 石橋美術館 美術館新築ラッシュで                                      |
| 172 | フクニチ | 1980年11月03日 |   | 1980-3 |        | 絵を描くところ 匠秀夫著 岩波書店書店 新書刊 〈書評〉                                   |
| 173 | 西日本  | 1981年04月03日 | 夕 | 1981-1 |        | 前衛画壇の先駆者 古賀春江その詩情と幻想 5日から郷土で遺作展 実ったファンの執念 萩原さん 東奔西走、25点集める 大牟田 |

|     |      |             |   |        |        |   |
|-----|------|-------------|---|--------|--------|---|
| 174 | 西日本  | 1981年04月06日 |   | 1981-1 |        | 古賀春江展 〈展覧会告示〉   |
| 175 | 毎日   | 1981年04月07日 |   | 1981-1 |        | 詩情と幻想 古賀春江展 大牟田・未発表水彩画も   |
| 176 | 読売   | 1981年04月07日 |   | 1981-1 |        | 異色画家 故古賀春江 郷土で初の作品展 「今,再評価の時」 “熱烈ファン”企画に奔走 大牟田                      |
| 177 | 読売   | 1981年04月07日 | 夕 | 1981-1 |        | 古賀春江展 〈展覧会告示〉   |
| 178 | 西日本  | 1981年04月08日 |   | 1981-1 |        | 幻の名画も展示 大牟田市の「いづみ画廊」 話題呼ぶ古賀春江展                                      |
| 179 | フクニチ | 1981年04月08日 |   | 1981-1 |        | 注目の古賀春江遺作展 大牟田の画廊で展示  |
| 180 | 読売   | 1981年04月11日 | 夕 | 1981-1 |        | 古賀春江遺作展 モダニズムの先駆者   |
| 181 | 西日本  | 1981年04月19日 |   | 1981-3 | 谷口編集委員 | 25周年迎えた石橋美術館 きらめく青木,坂本,古賀 全国屈指のコレクション 九州が生んだ珠玉作ずらり                  |
| 182 | フクニチ | 1981年06月22日 |   | 1981-3 |        | 〈施設あんない〉 石橋美術館 久留米市 目玉は青木繁や坂本繁二郎                                    |
| 183 | 西日本  | 1982年03月20日 | 夕 | 1982-2 |        | 筑後画壇の系譜たどる 「近代洋画と久留米」展  |
| 184 | 毎日   | 1982年03月20日 |   | 1982-2 |        | 青木繁 坂本繁二郎 輝く筑後洋画壇源流を探ると… 「近代洋画と久留米」展始まる                             |
| 185 | 読売   | 1982年03月20日 |   | 1982-2 |        | 「近代洋画と久留米」展始まる 初日から美術ファンどっと 石橋美術館                                   |
| 186 | 読売   | 1982年03月20日 | 夕 | 1982-2 |        | 大正期のロマン漂う 近代洋画と久留米展   |
| 187 | 西日本  | 1982年03月21日 |   | 1982-2 |        | 古賀春江の力作など 「近代洋画と久留米展」始まる 28日まで石橋美術館                                 |
| 188 | フクニチ | 1982年03月21日 |   | 1982-2 |        | 「近代洋画と久留米展」始まる 石橋美術館 “来日会”の消息たどり83点                                 |
| 189 | フクニチ | 1982年07月17日 |   | 1982-4 |        | フジカワ画廊創業45周年記念展   |
| 190 | 読売   | 1982年08月27日 |   | 1982-4 |        | 夏休みギャラリー (10) 石橋美術館 メルヘン 不気味さもただよう                                  |
| 191 | 西日本  | 1982年10月06日 |   | 1982-5 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 美術館収蔵品より (1) 古賀春江《地蔵尊》 前衛絵画の一端になう 夫人,知友に見守られて逝く          |
| 192 | 西日本  | 1982年10月13日 |   | 1982-5 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 美術館収蔵品より (2) 古賀春江《竹やぶ》 親の反対押し切り上京 久留米時代に最初の師と出会う         |
| 193 | 西日本  | 1982年10月20日 |   | 1982-5 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 美術館収蔵品より (3) 古賀春江《曲糸につく》 緊張度の高い色彩と構図 大正10年-12年, 仏教に題材求める |
| 194 | 西日本  | 1982年10月27日 |   | 1982-5 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 美術館収蔵品より (4) 古賀春江《少女》 「芸術の本質は超現実」                        |
| 195 | 西日本  | 1982年11月03日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 美術館収蔵品より (5) 古賀春江《厳しき伝統》 作品理解の手だて 「超現実主義私感」              |
| 196 | 西日本  | 1982年11月10日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 美術館収蔵品より (6) 古賀春江《単純な哀話》 詩と作品の関連性                        |
| 197 | 西日本  | 1982年11月17日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 古賀春江《素朴な月夜》 冷やかな清澄さ                                      |
| 198 | 西日本  | 1982年12月01日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 (8) 古賀春江《誕生》 絵画と詩は全く別                                    |
| 199 | 西日本  | 1982年12月08日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 古賀春江《海女》 「立体派」の代表作                                       |
| 200 | 西日本  | 1982年12月15日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 (10) 古賀春江《二階より》 殻破る大胆な構図                                 |
| 201 | 西日本  | 1982年12月22日 |   | 1982-6 | 橋富博喜   | 〈石橋美術館だより〉 (11) 古賀春江《サーカスの景》 静寂で空虚な絶筆                               |

|     |      |             |   |         |                      |   |
|-----|------|-------------|---|---------|----------------------|---|
| 202 | 西日本  | 1983年05月08日 |   | 1983-3  | 中村善勇(談)<br>吉村信二記者(筆) | ちくご対談 大川の文化向上に尽力 里子が戻った喜び<br>青木、坂本らの名作も                             |
| 203 | 西日本  | 1983年06月24日 |   | 1983-3  |                      | 郷土美術品収集ヘダッシュ 5年計画,5億円 まず古賀<br>春江作「漁夫」購入 県教委                         |
| 204 | 読売   | 1983年11月30日 | 夕 | 1983-7  |                      | 国宝・重文含め120点 下関美術館開館記念特別展 「海・<br>そのイメージと造形」                          |
| 205 | 読売   | 1984年01月08日 |   | 1984-1  | 芥川喜好記者               | 窓外の化粧 古賀春江 三十八歳駆け抜けた“詩人”  |
| 206 | 朝日   | 1984年06月21日 |   | 1984-6  |                      | 再開1年で来館8,000人 頑張る民間の清力美術館 青木・<br>坂本・東郷らの絵鑑賞                         |
| 207 | フクニチ | 1984年08月27日 |   | 1984-8  |                      | 日本洋画の三代(明治,大正,昭和)展 来月22日から石橋<br>美術館                                 |
| 208 | 読売   | 1984年09月05日 |   | 1984-9  |                      | 青木繁 坂本繁二郎 古賀春江 郷土出身画家の作品一<br>堂に 45人の106点を展示 22日から「日本洋画の三代」<br>石橋美術館 |
| 209 | 読売   | 1984年09月15日 |   | 1984-9  |                      | 久留米出身の天才画家 古賀作品がどんちょうに 「遊園地」<br>基に米春には完成 建設中の福祉施設飾る                 |
| 210 | 朝日   | 1984年09月21日 |   | 1984-9  |                      | 青木繁など45人の作品106点 あすから日本洋画三代展<br>久留米・石橋美術館                            |
| 211 | 西日本  | 1984年09月28日 |   | 1984-9  |                      | 石橋コレクション一堂に 日本洋画の三代—明治・大正・<br>昭和—展 来月28日まで石橋美術館                     |
| 212 | 西日本  | 1984年11月25日 |   | 1984-11 |                      | 本と人 劇的な人生に共感 「写真と空想 古賀春江」の<br>編者 古川智次                               |
| 213 | 西日本  | 1985年03月09日 |   | 1985-3  |                      | 〈ギャラリー〉 繁二郎の「放牧二馬」も 福岡が生んだ洋<br>画家たち                                 |
| 214 | 日本経済 | 1985年04月01日 |   | 1985-4  |                      | 〈文化往来〉 伊,独で日本近代洋画展  |
| 215 | 日本経済 | 1985年09月23日 |   | 1985-9  |                      | 〈文化往来〉 “アトリエ村”展   |
| 216 | フクニチ | 1985年11月04日 |   | 1985-11 |                      | 美術館がオープン 前「文化会館」装いも新た 郷土ゆかり<br>の23氏作品 現代美術の記念展                      |
| 217 | 西日本  | 1985年11月08日 | 夕 | 1985-11 | 東珠樹                  | 若き日の古賀春江 新発見の作品をめぐって  |
| 218 | 朝日   | 1986年01月18日 | 夕 | 1986-1  |                      | 洲之内コレクション展 〈展覧会告示〉  |
| 219 | 西日本  | 1986年01月25日 |   | 1986-1  |                      | 「古賀春江」のすべてを 4月に展覧会 作品約百二十点<br>久留米市・石橋美術館                            |
| 220 | 西日本  | 1986年01月29日 |   | 1986-1  |                      | 「海の幸」「放牧三馬」「針仕事」 洋画の絵はかきベスト3<br>石橋美術館 昨年の販売実績                       |
| 221 | 西日本  | 1986年02月10日 | 夕 | 1986-2  |                      | 70周年記念の二科展 11日-16日 福岡市美術館で 4<br>部門 約450点 郷土作家の回顧展も                  |
| 222 | 西日本  | 1986年02月13日 | 夕 | 1986-2  | 吉井淳二(談)<br>谷口編集委員(筆) | 自由で清新な二科展 吉井淳二理事長に聞く 常に美術<br>界の先端に 歴史は70年,精神は青春                     |
| 223 | 読売   | 1986年02月14日 | 夕 | 1986-2  | 健                    | 70周年迎えた二科展 活躍した10人の遺作も  |
| 224 | 西日本  | 1986年03月06日 |   | 1986-3  |                      | 石橋美術館開館三十周年記念 「古賀春江—前衛画家の歩み」<br>展 西日本新聞社 〈社告〉                       |
| 225 | 西日本  | 1986年04月09日 | 夕 | 1986-4  |                      | 詩情と悩み—青年画家の一生 古賀春江—前衛の歩み<br>12日から久留米・石橋美術館                          |
| 226 | 朝日   | 1986年04月11日 |   | 1986-4  |                      | 古賀春江の全容を紹介 あすから作品や資料150点を<br>石橋美術館                                  |
| 227 | フクニチ | 1986年04月11日 |   | 1986-4  |                      | あすから「古賀春江」展 石橋美術館,開館30周年で   |
| 228 | 西日本  | 1986年04月12日 |   | 1986-4  |                      | きょうから古賀春江展 石橋美術館で開会式  |
| 229 | 西日本  | 1986年04月12日 | 夕 | 1986-4  |                      | 古賀春江—前衛画家の歩み 〈展覧会告示〉  |
| 230 | 西日本  | 1986年04月12日 | 夕 | 1986-4  |                      | 流れるリリシズム 「古賀春江展」始まる   |
| 231 | 読売   | 1986年04月12日 |   | 1986-4  |                      | 前衛の画家古賀春江展 きょうから石橋美術館 幻想の<br>水彩など150点                               |

|     |      |             |   |         |         |  |
|-----|------|-------------|---|---------|---------|--|
| 232 | 西日本  | 1986年04月13日 |   | 1986-4  |         | 新鮮さのため息 古賀春江一前衛画家の歩み展始まる<br>久留米                                |
| 233 | 読売   | 1986年04月15日 | 夕 | 1986-4  | 健       | 才能の影に漂う苦悩の跡 「古賀春江一前衛画家の歩み」展                                    |
| 234 | 西日本  | 1986年04月16日 | 夕 | 1986-4  |         | 「古賀春江一前衛画家の歩み」展開催記念美術講演会〈講演会告示〉                                |
| 235 | 西日本  | 1986年04月17日 | 夕 | 1986-4  |         | 古賀春江一前衛画家の歩み 〈展覧会告示〉   |
| 236 | 毎日   | 1986年04月17日 | 夕 | 1986-4  | 三田晴夫記者  | “前衛の諸相”を凝縮 古賀春江展   |
| 237 | 西日本  | 1986年04月19日 | 夕 | 1986-4  | 杉本秀子    | 古賀春江の魅力 「前衛画家の歩み」展に際し  |
| 238 | フクニチ | 1986年04月19日 |   | 1986-4  | 井       | 「古賀春江一前衛画家の歩み」展  |
| 239 | 朝日   | 1986年04月23日 | 夕 | 1986-4  | 源       | 半世紀を過ぎた今も生きる批判と先見性 石橋美術館「古賀春江展」                                |
| 240 | 西日本  | 1986年04月24日 | 夕 | 1986-4  |         | 古賀春江一前衛画家の歩み 〈展覧会告示〉   |
| 241 | 西日本  | 1986年05月05日 |   | 1986-5  |         | ファンの足止める一枚の絵はがき 古賀春江の自画像<br>前衛画家の歩み展 代表作に劣らぬ人気                 |
| 242 | 西日本  | 1986年05月07日 | 夕 | 1986-5  |         | 変容重ねた前衛画家 古賀春江一歩み展   |
| 243 | 西日本  | 1986年05月09日 |   | 1986-5  |         | 〈春秋〉新緑に包まれた久留米市の石橋美術館。五月の風がさわやか。いま「古賀春江一前衛画家の歩み展」を開催中(18日まで)。… |
| 244 | 西日本  | 1986年05月09日 | 夕 | 1986-5  | 縮       | 〈風車〉 古賀春江の一枚の絵   |
| 245 | 西日本  | 1986年05月10日 |   | 1986-5  |         | 古賀春江一前衛画家の歩み展 18日まで久留米市・石橋美術館 油彩や水彩など150点 画業のすべて網羅             |
| 246 | 東京   | 1986年05月26日 |   | 1986-5  | 阿部信雄    | 古賀春江展から (1) 単純な哀話  |
| 247 | 東京   | 1986年05月27日 |   | 1986-5  | 杉本秀子    | 古賀春江展から (2) 埋葬   |
| 248 | 東京   | 1986年05月29日 |   | 1986-5  | 杉本秀子    | 古賀春江展から (3) 月花   |
| 249 | 東京   | 1986年05月30日 |   | 1986-5  | 杉本秀子    | 古賀春江展から (4) 鳥籠   |
| 250 | 東京   | 1986年05月31日 |   | 1986-5  | 阿部信雄    | 古賀春江展から (5) 公園のエピソード   |
| 251 | 東京   | 1986年06月01日 |   | 1986-5  | 阿部信雄    | 古賀春江展から (6) 窓外の化粧  |
| 252 | 日本経済 | 1986年06月10日 |   | 1986-6  | 滝橋三編集委員 | 変化激しいモダニズム 古賀春江展   |
| 253 | 西日本  | 1986年06月23日 |   | 1986-6  |         | 社説 清力美術館の閉館を惜しむ  |
| 254 | 日本経済 | 1986年10月04日 |   | 1986-11 |         | 〈文化往来〉「前衛芸術の日本展」パリで  |
| 255 | フクニチ | 1986年10月04日 |   | 1986-10 | 酒井忠康    | 近代洋画再考 (22) 第3部 内なる西欧 (6) 絵画と詩で時代を予見 古賀春江「窓外の化粧」               |
| 256 | 西日本  | 1987年02月03日 | 夕 | 1987-2  | 杉本秀子    | パリでみた日本の前衛芸術 ポンピドーセンターの「日本展」                                   |
| 257 | 読売   | 1987年04月15日 | 夕 | 1987-4  | 健       | 物故12作家の本音が見える 春の小品展  |
| 258 | 西日本  | 1988年01月23日 | 夕 | 1988-1  | 菊畑茂久馬   | 絶筆いのちの炎 郷土の画家たちの生涯 (14) 古賀春江「サーカスの景」 異端の美を生んだ薄幸の人生             |
| 259 | 朝日   | 1988年03月05日 | 夕 | 1988-3  |         | 風土と美術の関係は  |
| 260 | 西日本  | 1988年03月17日 | 夕 | 1988-3  |         | 筑前、筑後 画風を対比 「イメージの風土学」展 県立美術館                                  |
| 261 | 毎日   | 1988年03月17日 | 夕 | 1988-3  | 徹       | イメージの風土学展 筑前・筑後の近代画家を比較 19日から福岡県立美術館                           |
| 262 | 西日本  | 1988年04月05日 | 夕 | 1988-4  | 後藤耕二    | 風土と美術 すべて見せる「砂」の筑前 奥深い象徴性「泥」の筑後 「イメージの風土学」展に寄せて                |
| 263 | 読売   | 1988年04月08日 | 夕 | 1988-4  | 持       | 豊かな人脈、多彩な画風 「川」の筑後と「海」の筑前 「イメージの風土学」展                          |
| 264 | 西日本  | 1988年05月10日 |   | 1988-5  |         | 久留米の生んだ画家 故古賀春江の供養塔 墓地裏から本堂前へ 地元有志が協力し移転                       |
| 265 | 朝日   | 1988年07月22日 | 夕 | 1988-7  | 源       | 1920年代・日本展 工業・都市・国際化… 忠実な鏡のように時代を映し出す                          |
| 266 | 日本経済 | 1989年01月12日 |   | 1989-1  |         | 名画に見る昭和 そのあけぼの (4) 古賀春江《海》                                     |

|     |      |             |   |         |       |                                    |
|-----|------|-------------|---|---------|-------|------------------------------------|
| 267 | 朝日   | 1989年02月09日 | 夕 | 1989-2  | 米     | 光芒を放った先鋭 再評価すべき力量 大正末期の「アクション展」    |
| 268 | 日本経済 | 1989年02月10日 |   | 1989-2  |       | 〈文化往来〉 意義深い回顧「アクション展」              |
| 269 | 読売   | 1989年04月24日 | 夕 | 1989-4  | 田辺光子  | 「近代絵画の流れ展」に思う 選りすぐられた収集 特に日本の部に説得力 |
| 270 | 西日本  | 1989年05月02日 | 夕 | 1989-5  |       | 近代絵画の流れ展 多彩なコレクション                 |
| 271 | 西日本  | 1989年05月22日 |   | 1989-5  | 石牟礼道子 | 鬼気せまる阿修羅の文 絶筆 いのちの炎 菊畑茂久馬著 〈書評〉    |
| 272 | 毎日   | 1989年06月22日 | 夕 | 1989-6  |       | 新刊 『絶筆—いのちの炎』菊畑茂久馬著 〈書評〉           |
| 273 | 西日本  | 1989年10月15日 |   | 1989-10 |       | 明善美術100年展 西日本新聞社 〈社告〉              |
| 274 | 朝日   | 1989年10月19日 |   | 1989-10 |       | 明善高の110周年で絵画展                      |
| 275 | フクニチ | 1990年09月05日 |   | 1990-9  |       | ふるさとの博物館 石橋美術館 青木繁や坂本繁二郎九州近代画家中心に  |
| 276 | 毎日   | 1990年09月23日 |   | 1990-9  |       | わか街建物散歩 石橋美術館 九州先駆けの重厚さ            |
| 277 | 読売   | 1990年11月08日 |   | 1990-11 |       | 九産大コレクション展 収蔵の145点 きょう開幕           |
| 278 | 毎日   | 1990年12月06日 | 夕 | 1990-12 |       | 九産大が収蔵作品を初公開                       |